

篠山市公民館だより 第32号 四季の森通信

発行元
篠山市立中央公民館
篠山市網掛429
TEL079-594-1180
館長 谷掛昭二
平成30年3月20日

あなたのために公民館があります

～赤ちゃんからシルバー世代まで それぞれの対象講座に参加してみよう～

篠山市立公民館は、多くの方々に参加いただける魅力ある講座づくりや、多くの方々に気持ちよく利用いただける施設管理、また、団体・グループがより活発な活動ができるためのきめ細かなサポートを目指して日々取り組んでいます。4月から平成30年度に入りますが、新年度も公民館が市民の皆さまの創造拠点として、欠くことのできない存在となるよう、事業を展開してまいりたいと思いますので、皆さまの「生涯にわたっての学び」に公民館の講座や施設をお役立て下さい。

公民館主催の平成30年度講座を、対象世代ごとに紹介しますので、ご自分に当てはまる講座をチェック! ください。

赤ちゃんと新米ママ
チェック!

親子の絆づくり「赤ちゃんがきた!」(愛称:BPベビープログラム)

～ママ友つくって、みんなで子育て!～

★「赤ちゃんがきた!」って?

0歳児を初めて育てているお母さんのための、「仲間」「きずな」「学び」のプログラムです。親同志が、それぞれの育児の方法や関心事、喜びや困りごとを話し、共有することで、自分の心が安らぎ、穏やかな安心した気持ちで赤ちゃんにかかわることができます。そのことで「親子の絆」が深まり、子どもの心に「心の安定根」が育まれます。このプログラムは、「思春期から花ひらく0歳時期の子育て」を目指しています。



第8期生、お母さん同士話が弾みます。

★こんなことをします。(テーマ・内容)

- ◎「新しい出会い」
他のお母さんとお互いを知り合しましょう。
- ◎「赤ちゃんのいる生活」
赤ちゃんの生活リズムや環境について見てみよう。
- ◎「赤ちゃんとの接し方」
赤ちゃんの心と体の発達。「泣くこと・遊ぶこと」について考えよう。
- ◎「親になること」
育児は周囲の人の力を借りること、赤ちゃんも自分も大切にする、を考えよう。

《平成30年度実施予定日》

10期生	6月5・12・19・26日
11期生	9月4・11・18・25日
12期生	12月4・11・18・25日
13期生	H31年 3月5・12・19・26日

毎週火曜日・同じ時間で連続4回
《時間》10:00～12:00 または 13:30～15:30 (2時間)
《会場》四季の森生涯学習センター東館和室
《対象》篠山市在住の第1子が2～5カ月の赤ちゃんとお母さん20組
《参加費》800円 (テキスト代です。)

☆BPIに参加したお母さんの声☆

- ・他のママと話をすることで、情報交換ができた、自分のストレス発散になったり、新しい出会いもあって、得るものが多い1カ月となりました。
- ・0歳の時のかわりが赤ちゃんの成長に重要な時期だとわかり、より愛情を持って接するようになりました。
- ・みんなと話ができ気持ちが楽になったので、心に余裕が持てるようになりました。
- ・まだ、2人で外出したこともなく、参加しようかと迷っていましたが、参加して本当に良かった。子育てに対するイメージが変わりました。
- ・プログラムの日が毎週楽しみでした。

かぞくdeおいしんぼクッキング

～一緒に作ればなおおいしい!～

調理実習を通して、家族のふれあいや調理の技術、食育の場を提供しています。平成30年度も、給食人気メニューや食に携わる企業の取り組み、プロの料理を家族で学びます。夏休みに親子一緒にチャレンジ!
《平成30年度実施予定日》

給食編	7月25日(水)・26日(木)
食品工場編	8月3日(金)
外国のお料理編	8月21日(火)
野菜で染色編	8月28日(火)



詳細は、夏休み前に幼稚園・学校を通じてご案内が入ります。

川柳

応募数 14名39句 第23回

お題 「時」 北野哲男選

最優秀句

寝ていても 時計止まらず 老いてゆく

小多田 清水一雄

☆時計止まらず↓時は止まらず
時は非常の自覚が見える。
有意義に過ごす決意?

優秀句

家族皆 自分の時間 持って生き

打坂 坂下悦治

☆個性と年代の違いを表現

好きな道 時を忘れて 囲碁三昧

小坂 藤本勇作

☆「石は生きたが死に目には会えず」
古川柳ありほどほどに

時経ても 1・17が 蘇る

野間 竹本恵美子

☆震災を教訓に

《添削》・青春の時呼び戻す 昭和歌

☆「時」を省略し「青春を昭和の歌が呼び戻す」なら最優秀句

《総評》省いてもよい助詞が多い。五七五のリズム感が崩れる

・あの時は マドンナだった今 今の妻
・時は無情 呼べど叫べど 振り向かぬ
「な」不要
「は」不要

次号のお題「窓」4月30日×切
中央公民館・城東公民館・多紀支所・西紀支所・今田支所までご応募下さい。

一生勉強一生青春 Vol.21

堀井 盛希さん (黒岡)

「多世代との付き合いで得られる知識や経験こそ大切にしたい」

篠山で生まれ育ち、篠山口駅勤務を経て、現在は主に福知山線の車掌として働く堀井さん。偶然観劇した篠山市民ミュージカル(以下、篠ミュ)に感動し、翌年から出演者として参加。その後、地元劇団「演劇塾くろまめ」、舞台裏方スタッフと活動を広げられています。生粋の篠山っ子が、地元で体験したリアルな声を紹介します。

篠ミュは、僕の考え方が大きく変化した大切な場所です。諸先輩方の人間性や心意気、行動力などに触れ、憧れが沢山できました。純粋で良い子たちを見て、子育てするなら篠山いいなって思いました。多世代が集まる篠ミュは世の中の縮図だと思うんです。「僕が気づかない部分まで抜け目なくカバーされる大人を見て、憧れるし、仕組みを知りたい。いざという時、僕たちがすぐに大人たちの仕事ができるくらい、地を固めておきたい。」これらは、昔の自分には無かった概念です。自分が今やろうとしているからこそ、自分より若い世代に「自分以外の事にも、視野広く、スケール大きく頑張ろう!」と伝えたいですね。



篠山に引っ越して今春でちょうど20年。黒豆を美味しく煮ることができるようになった(自称)し、デカンショ節も踊れるようになった。地域のルールも覚え、少しは頼られるようになった。生涯付き合える仲間もできた。胸を張って市外の人に篠山の魅力を語り自慢できるようになり、私もすっかり篠山人!なんて思っていたけれど、四季の森通信の編集作業を通じて、篠山について知らないことが未だたくさんあることに改めて気がついた。奥が深い篠山の歴史や文化、まだまだ学ぶべきことはたくさんある。

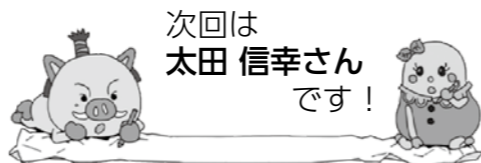
公民館はそんな学びの絶好の場所。公民館をおいてどこで学ぶの? 「ここでしょう!」って言いたくなる。私も退職後は、公民館主催の講座を受講し、より濃い篠山人になりたいと思っている。(A)

四季の森通信のバックナンバーを置いています。ご希望の方は中央公民館まで

生涯学習活動にまっしぐら! 懸命に励まれている方を「数珠つなぎ方式」でご紹介します。今回登場した方が「エールを送りたい」と思う人を、次回ご紹介します。…次は、あなたかも!?

【記者より】

以前からの知り合いです。彼はどこにでもいる普通の青年です。だからこの数珠つなぎで、彼の名前が上がった時は正直驚きました。この取材で多世代へ熱い想いを持っている事を知り、彼のような人が、次世代を支えていくのかもしれないと思いました。(久)



次回は 太田 信幸さん です!

次のバトンはこの人に託します!

編集後記



高齢者大学

～いくつになっても仲間や趣味は増やせる!!～

ご近所付き合いはするけれど、共通の趣味を持った仲間は少ないという方、用事がないと家から出るのがおっくうでなかなか外に出る機会が少なくなったという方にお勧めしたい事業があります。高齢者大学です。

高齢者大学と聞くとご年配の方が行くものだと思われがちですが、篠山市の高齢者大学には年齢制限はありません。どなたでもお気軽に受講いただけます。平成29年度の最年少受講者は40代でした。

午前中に開催される一般教養講座は健康法や災害から身を守る方法、音楽で心と体をいやす講座など日頃の生活に役立つものばかりです。午後からの趣味講座では、自分の趣味に合った講座を選択します。講師を交えながら、和気あいあいと講座を楽しみつつ同じ趣味を持つ仲間を見つけることができます。

もっと詳しく内容を知りたい方、申し込みたい方は、本広報に挟み込まれた緑色のリーフレットをご覧ください。

一般教養講座56講座、趣味講座70講座合同開講式、学習発表会、研修旅行
グラウンドゴルフ大会、学校連携事業



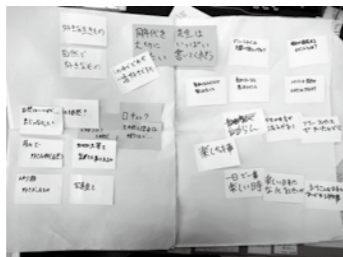
青少年育成事業

～若者だって!! 仲間や趣味を増やしたい!!～

今やスマホ等を使って、仲間と共通の時間を過ごすことが可能な時代です。ですが、実際に顔を合わせ、目標に向かって事を成し遂げていく感覚こそ、大人になった時に必要なスキルではないでしょうか。また、一緒に活動する中で育まれる信頼感が、仲間の輪を広げるのではないのでしょうか。

今まで、高校生を対象に、高校生が自ら企画をして事業を成し遂げてきました。来年度からは対象年齢を青少年（高校生～20代）に拡大して、「青少年による、青少年のための、青少年事業」を目指して事業を展開していきます。新年度に入ってから募集を開始する予定です。

まるで秘密基地を作るように、「地元基地」を一緒に作っていきませんか？



丹波ささやまおもしろゼミナール

歴史・文化・自然に直接触れて学ぶ現地講座です。五感を使って新たな篠山に触れてみませんか？

回	とき	講座名	内容
		講師(敬称略)	見学予定地
1	6月19日(火)	中井権次 寺社の彫刻めぐり	彫物師 中井権次が手掛けた彫刻作品について、寺社を中心にめぐります。
		竹内 脩	篠山市内
2	7月24日(火)	名木・巨木めぐり	篠山市内に点在しています名木・巨木をめぐり、木々に残された歴史を探ります。
		樋口 清一	丹南地区・西紀地区・今田地区
3	8月21日(火)	企業めぐり	篠山市内の様々な企業をめぐりながら、現在の篠山の産業について学びます。
		篠山市役所 創造都市課	篠山市内
4	9月18日(火)	民話の里めぐり	古に思いを馳せながら、民話の生まれた里をめぐります。
		語りベサークル ふるさと	篠山市 東部方面ほか
5	10月23日(火)	篠山層群の 化石めぐり	1億年前に篠山で生息していた動物に思いを馳せて、化石産地をめぐります。
		足立 冽	篠山市内ほか
6	11月 6日(火)	山城めぐり	波々伯部氏の山城をめぐります。現在も数多くの郭や土塁などが残されています。
		津田 博利	波々伯部地区(淀山城跡・東山城跡・南山城跡)
7	12月18日(火)	篠山の中世武家と 家紋めぐり	篠山市の戦国時代を生きた中世武家の歴史とゆかりの地を訪ね、併せて武家の家紋を探ります。
		田中 豊茂	篠山市内

※都合により内容などを変更する場合がありますが、ご了承ください。

時間・ところ 各講座により異なります。詳細は決まり次第連絡します

対象 市内在住または在勤・在学の方

定員 各講座30人程度(1人3講座まで受講可能)

受講料 1講座につき1人500円(ただし、入館料など実費負担があります)

申込期限・申し込み方法 6ページ下部に掲載





ささやま市民文化講座

豊かな里山、丹波篠山を基点に学ぶ愉しさを様々な分野に求め享受し、驚きと発見の中で豊かな文化の継承と新たな文化を創造するため、年間5回の講座と2回の現地学習を開催します。

回	と き	内 容	講 師(敬称略)
1	6月7日(木)	★開講式 健康長寿の偉人たちについて	脳神経外科専門医・作家 若林 利光
2	7月5日(木)	【現地学習①-滋賀県・近江八幡市方面-] 八幡山・五個荘近江商人屋敷 他	
3	8月2日(木)	天下普請・篠山城の石垣刻印について ～徳川家康の知略を読む～	郷土歴史研究家 大森 作之
4	9月6日(木)	篠山と播磨国との歴史的な関係について	元国際日本文化研究センター准教授 比較文化・比較文学研究者 光田 和伸
5	10月4日(木)	【現地学習②-兵庫県・たつの市方面-] 醤油工場見学・龍野公園 他 ※開催時期が迫りましたら、ご案内します。	
6	11月1日(木)	写真で見る産業遺産について	産業遺産写真家 前畑 温子
7	12月13日(木)	★閉講式 篠山の黒大豆発達史について	丹波黒研究家 島原 作夫

※都合により内容などを変更する場合がありますが、ご了承ください。

時 間 13:30～15:00
※現地学習は1日間。
※駐車場に限りがありますので、乗り合わせ、もしくは公共交通機関をご利用ください。

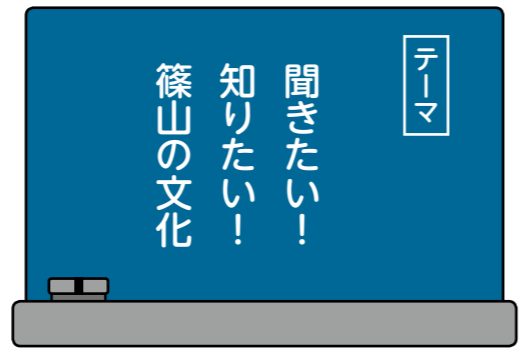
と ころ 篠山市民センター 2階 多目的ホール
※現地学習を除く。

対 象 市内在住または在勤、在学の方

定 員 250人

受 講 料 年間1,500円、
現地学習①の参加費8,200円(昼食代を含む)
※受講料と現地学習参加費は、開講式の受付でお支払いください。
※10月の現地学習②の参加費は、別途ご案内します。

申込期限・申し込み方法 6ページ下部に掲載



郷土味学講座

調理実習



創造コース 篠山の食材を使い、その活用や新しい食文化を創造することを学びます。新しい発見をしたい方、アレンジを学びたい方、食のリーダーを目指す方におすすめのコースです。

回	と き	内 容	講 師(敬称略)
1	6月 5日(火)	タイ料理に挑戦!	テデジャスミン クッキングスクール 主宰 矢野 典子
2	7月17日(火)	夏の山里料理	NIPPONIA SAWASHIRO棟内 山里料理まえかわ 前川 友章
3	10月30日(火)	篠山の食材でイタリアン	イタリアンダイニング 茜 シェフ 谷田 匡史
4	12月 4日(火)	地元野菜をアレンジしてみよう!	農家レストラン まなんじょう あかじゃが舎 小林 和子・西 穂子
5	H31年 2月 5日(火)	篠山食材を使って家庭料理	篠山市地域活動栄養士会 管理栄養士 山本 由美子

伝承コース 郷土料理を作る人を増やし、次世代へ篠山の食文化を伝えるリーダーを目指します。篠山の郷土料理に興味のある方、新しく篠山に居住された方などにおすすめのコースです。

基礎② 28年度の 献立をもう 一度	回	と き	内 容	講 師(敬称略)
	1	5月29日(火)	春のごちそう	コミュニティキッチン結良里 森本 淑子 田中 のぶ子
	2	7月 3日(火)	夏のごちそう	
	3	9月25日(火)	秋のごちそう	
	4	11月27日(火)	お祝いのごちそう	
	5	H31年1月29日(火)	冬のごちそう	

応用② 29年度の 伝承コース を受講され た方優先	回	と き	内 容	講 師(敬称略)
	1	6月26日(火)	夏のあじわい	コミュニティキッチン結良里 森本 淑子 田中 のぶ子
	2	9月 4日(火)	秋のあじわい	
	3	11月20日(火)	冬のあじわい	
	4	H31年1月15日(火)	郷土の味わい	
5	2月26日(火)	よろしゅうおあがり		

※都合により内容などを変更する場合がありますが、ご了承ください。

時 間 10:00～14:30

と ころ 四季の森生涯学習センター
西館・調理実習室

対 象 市内在住または在勤、
在学の方

定 員 創造コース 50人
伝承コース 各40人

受 講 料 年間5,000円(材料費含む)
※受講料は、初回の受付でお支払いください。納入後はいかなる場合も返金できませんのでご了承ください。

申込期限・申し込み方法
6ページ下部に掲載

成人
チェック!!

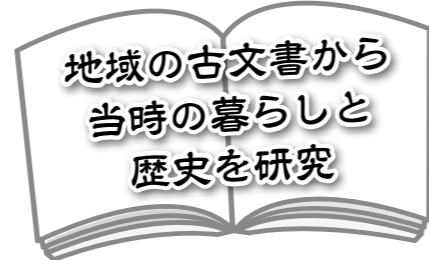
古文書入門講座

篠山に伝わる古文書から歴史を学び古文書に親しむ、初心者の方を対象とした講座です。

回	と き	内 容	講 師(敬称略)
1	6月 4日(月)	★開講式 古文書解読の意義と心得 古文書の読み方と内容の講義	市立枚方宿鍵屋資料館 学芸員 片山 正彦
2	7月 2日(月)	古文書の読み方と内容の講義	市立枚方宿鍵屋資料館 学芸員 片山 正彦
3	8月 6日(月)	古文書の読み方と内容の講義	神戸大学大学院 人文学研究科 院 生 松本 充弘
4	9月 3日(月)	古文書の読み方と内容の講義	神戸大学大学院 人文学研究科 院 生 松本 充弘
5	10月 1日(月)	古文書の読み方と内容の講義	京都精華大学 人文学部 非常勤講師 鬼頭 尚義
6	11月 5日(月)	現地研修会	篠山市文化財保護審議会 会長 今井 進
7	12月 3日(月)	古文書の読み方と内容の講義	京都精華大学 人文学部 非常勤講師 鬼頭 尚義
8	H31年 1月21日(月)	特別講師による古文書の講義 ★閉講式	兵庫県立考古博物館 学芸員 松井 良祐

※都合により内容などを変更する場合がありますが、ご了承ください。

- 時 間** 13:30 ~ 15:30
- と ころ** 篠山市民センター 2階 催事場1・2
- 対 象** 市内在住または在勤、在学の初心者で、過去の受講回数が5回以内の方
- 定 員** 50人
- 受 講 料** 年間1,000円 開講式の受付けでお支払下さい。
- 申込期限・申し込み方法** 下記に掲載



申込期限・申し込み方法

- 申 込 先** 中央公民館(四季の森生涯学習センター内)、城東公民館、篠山市役所市民協働課(第2庁舎1階)、各支所、篠山市民センター
- 申 込 期 限** 4月6日(金)
- そ の 他** 申し込み多数の場合は抽選により決定します。抽選結果は5月7日(月)までにはがき等でお知らせします。
- 申し込み方法** 申込用紙を申込先に提出 ※申込用紙は申込先の施設に備えています。
- 問い合わせ** 市民文化講座、おもしろゼミナール 城東公民館 ☎556-3171/FAX 556-3914
郷土味学講座 中央公民館 ☎594-1180/FAX 594-1174
古文書入門講座 今田支所 ☎597-3111/FAX 597-2100

Support = 各種団体の支援報告 =

「仲間ができたよ!絆ができたよ!!通学合宿」

今田青少年健全育成推進協議会がサポート

毎年今田地区では地域の子どもたちを対象とした「通学合宿」(主催:今田まちづくり協議会)が今田青少年健全育成推進協議会のサポートにより行われています。「通学合宿」とは、子どもたちが小学校に行きながらコミセンなどで2泊3日の共同生活を体験するというものです。昨年も11月9日から11日に開催され、小学4年生から中学2年生までの男女39人が参加。夕食づくりや地域のお宅のお風呂を借りる「もらい風呂」を体験するなど、学年の違う仲間同士で共同生活を楽しみました。地域のおじちゃんおばちゃんたちとも仲良くなって、子どもたちは一回り大きくなって戻ってきます。



参加した子供たちの声
・来年も通学合宿に参加したい。
・違う学年同士が仲良くなれてよかった。

1日目の夕食作り(チキンカレー、豆乳バナナジュース、フルーツ寒天) 公民館の食文化センター指導員と今田町中年婦人の会といっしょに

城東公民館にエレベーター!!

昨年の10月から工事のために、ご不便をおかけしていましたが、3月26日(月)に竣工式を迎えます。高齢者大学かやのみ学園の受講生と社会見学に来られていた城東小学校2年生児童に感想をお尋ねしました。



階段を使用するのも今回が最後? かやのみ学園の受講生

・そりゃ便利や。
・うちの人、足腰が弱くなって高齢者大学へ通う事をあきらめたったんやに。
・やっとなんか!
・うれしい人ばかりやろう。



城東小2年生の皆さん

・お年寄りの方が助かるね。

第4回 篠山のむかしばなし実物写真館

「武士どもが夢の跡~八上城~」(八上・日置)



古くから交通の要所であった篠山には、土地の有力者の砦がたくさんありました。のちにそれらが進化して多くの山城が生まれ、現在「丹波ささやまおもしろゼミナール」でもその跡を巡る講座が人気となっています。戦国時代の篠山における山城といえば「八上城」でしょう。波多野植通(たねみち)が応仁の乱の戦功により永正年間(1500年頃)に石見(島根県)から多紀郡郡代に就任した際、多紀郡多治山に築城したことから八上城の歴史が始まります。その後、1575年明智光秀の軍勢に攻め落とされる様子は「丹波のむかしばなし第3集」にも収められています。現在でも多くの遺構が往時のままに残っており、夕日に照らされるその姿は、まさに「武士(もののふ)どもが夢の跡」を感じさせられます。

第4回 ささやまあるある博覧会

「かなん、キライやあ!」

女性が間違いやトラブルに遭遇したときに発する言葉。



ある日の公民館窓口で
「かなん!キライやあ~!
財布わせて(忘れて)しもたにい」

ある日の台所で
「かなん!キライやあ~! 魚盗られてしもたにい」

誰かが好きだとか嫌いだとかの問題じゃなく まず「キライやあ~!」と一喝することで自分自身を落ち着かせようとするのでしょうか。

または、間違いをおかした自分自身を戒めているのかもしれない。

もしも、サザエさんが篠山出身なら、磯野家からは毎日毎日「キライやあ!」「キライやあ!」と叫ぶサザエさんの声が町中に響き渡るのでしょうか。